

平成二五年二月 「節句」「ぶらぶら」

西沢秀子

親たちが 主役になった 初節句

婆ちゃんも 桃の節句の 仲間入り

ぶらぶらと 気楽そうで 火の車

山本昭子

あてもなく ブラブラしてたら 新発見

豆撒きは もう二十年も していません

まるかじり 搔き入れ時の すし屋さん

堀輝規

桃節句 嫁いだむすめ 想ひ出す

健康に ぶらぶら歩き 薬です

雪続き 家でぶらぶら 妻怒る

伊藤直人

初節句 祝った頃が なつかしい

ぶらぶらと 散歩しながら 峠まで

入江竜児

ぶらぶらと 今日はこちらまで 万歩計

急がずに 老いの日課は ぶらぶらと

あま酒を 孫とほんのり 初節句